

蓬松（ほうしょう）鍼灸治療院

中医練習問題

初・中級レベル

松田篤人

2023/12/13

注意 本テキストは転載や複製を禁止し、個人使用のみに制限します。

内容

第一章	中医学基礎	- 1 -
第一節	練習問題集< 1 >	- 1 -
一.	A 型問題	- 1 -
二.	B 型問題	- 8 -
三.	C 型問題	- 10 -
四.	D 型問題	- 12 -
五.	回答と解説.....	- 16 -

第一章 中医学基礎

第一節 練習問題集<1>

一. A型問題

選択肢から最も該当するものを一つ選べ。

1. 肺が「嬌臟（きょうぞう）」と呼ばれる根拠は？

- A. 肺が五臓の最高位にある
- B. 肺が皮毛を主る
- C. 肺が寒さ・暑さに耐えられず、邪気に侵されやすい
- D. 肺が水の上源
- E. 肺が清氣を取り入れ、濁氣を吐き出す

2. 脳の生理機能に最も密接に関連する臓腑は？

- A. 心肺肝
- B. 心肝脾
- C. 肺脾腎
- D. 心脾腎
- E. 心肝腎

3. 以下の各項目は、どれの陽虚証が最も重いか？

- A. 腎陽虚
- B. 心陽虚
- C. 胃陽虚
- D. 脾陽虚
- E. 以上のいずれも違う

4. 肝の生理特徴は？

- A. 筋を主る
- B. 動・昇を主る
- C. その華は爪にある
- D. 血を藏する
- E. 女子は肝を先天とする

5. 「肺の戸」と言われるものは？

- A. 鼻
- B. 喉
- C. 咽喉
- D. 鼻と喉
- E. 皮毛

6. 虚証を治療する時、よく補血薬に補氣薬を配合するが、その理論根拠は？

- A. 気が血を生じる
- B. 気が血を制御する
- C. 気が血を運行する
- D. 血が気の母
- E. 以上のいずれも違う

7. 元気の運行通路は？

- A. 経脈
- B. 臓腑
- C. 腺理
- D. 三焦
- E. 以上いずれも違う

8. 五臓共通の生理特徴は？

- A. 精気の化生
- B. 精気の貯蔵
- C. 精気の化生と貯蔵
- D. 気血の化生
- E. 津液の貯蔵

9. 中医学における整体観の概念は？

- A. 人体は一つの有機整体
- B. 自然界は一つの有機整体
- C. 形と精神の統一観
- D. 五臓と六腑は一つの統一的整体
- E. 人体は一つの統一的整体

10. 心腎不交の治療によく使われる方法は？

- A. 濡南補北法
- B. 抑木扶土法
- C. 滋水涵木法
- D. 培土制水法
- E. 佐金平木法

11. 会厭（ええん）の他の呼び方は？

- A. 飛門
- B. 戸門

- C. 吸門
- D. 気門
- E. 魄門

12. 寒邪の性質と致病の特徴は？

- A. 開泄
- B. 重濁
- C. 凝滯
- D. 粘滯
- E. 乾澀

13. 血液運行に最も密接に関連するのは？

- A. 肺が百脈を朝する
- B. 脾が統血を主る
- C. 肝が藏血を主る
- D. 心が百脈を主る
- E. 以上のいずれも違う

14. 補陰薬を主薬として、それに適宜に補陽薬を配合する治療法とは？

- A. 陰の中に陽を求める
- B. 陽の中に陰を求める
- C. 陰病を陽で治す
- D. 陽病を陰で治す
- E. 平補陰陽

15. 五行学説で五臓病変の相互影響を説明するとき、肝火犯胃証はどれか？

- A. 子の病が母を犯す
- B. 相克
- C. 相乘
- D. 相侮
- E. 母の病が子に及ぶ

16. 陽病で陰を治療する病理的基礎理論は？

- A. 陰盛
- B. 陽盛
- C. 陽虛
- D. 陰虛
- E. 陰陽両虛

17. 気滞証の症状は？

- A. 眩暈
- B. 脹痛
- C. 嘔気恶心
- D. 腹部脹痛
- E. 手足麻木

18. 虚証でないものはどれか？

- A. 浮脈
- B. 結脈
- C. 濡脈
- D. 細脈
- E. 弱脈

19. 体内の物質転化とエネルギー転化は気のどの作用に依るか？

- A. 推動作用
- B. 温煦作用
- C. 防御作用
- D. 気化作用
- E. 以上のいずれも違う

20. 心が血脉を主るとは、主に心臓のどの機能を指すか？

- A. 血液の化生
- B. 血液の運行
- C. 血液の固摶
- D. 血液の栄養
- E. 以上のいずれも違う

21. 脾気虚・脾陽虚・脾氣下陷の共通症状は？

- A. 便溏・四肢無力
- B. 四肢無力・身重
- C. 脇腹墜脹
- D. 肢体浮腫
- E. 舌が淡白胖大

22. 胃陰虚の臨床特徴は？

- A. 嘔氣呑酸
- B. 食欲無し
- C. 食べたら吐く

D. 放屁・便溏

E. 脈が滑数

2 3. 胃脘隱痛で温かさ・押されることを好み、清水を嘔吐し、大便便溏の症候は？

A. 寒邪犯胃証

B. 脾胃虛寒証

C. 肝胃不和証

D. 食滯胃脘証

E. 脾陽不足証

2 4. 眩暈不眠・咽喉干燥・五心煩熱・潮熱盜汗・舌赤・脈細數の症候は？

A. 嘗血虧損証

B. 津液不足証

C. 燥邪犯肺証

D. 陰虛火旺証

E. 血虛証

2 5. 以下の症状によく見かける肝病に属しないものは？

A. 胸脇・少腹の脹痛

B. 煩躁・易怒

C. 眩暈

D. 体が震える・痙攣

E. 寒さに弱く四肢が冷える

2 6. 体は太るが食欲不振・無力・精神不振の者の形氣盛衰の状態は？

A. 形氣が余る

B. 形盛氣虛

C. 形瘦陰虛

D. 形氣ともに虛

E. 精氣衰弱

2 7. 風邪が人を犯しているが、その病位が不定な原因是？

A. 風が肝と相応するので、肝病がよく動く

B. 風は百病の長

C. 風の性質はよく動き、揺れる

D. 風の性質はよく動く

E. 風の性質はよく変化する

2 8 . 表虚証を弁証する主な根拠は？

- A. 悪寒
- B. 発熱
- C. 悪風
- D. 発汗
- E. 浮脈

2 9 . 黄苔の主な病証は？

- A. 寒証
- B. 熱証
- C. 痰飲
- D. 湿証
- E. 以上のいずれも違う

3 0 . 以下の項目で虚実・真偽に無関係のものは？

- A. 声の高低
- B. 舌の老嫩
- C. 発熱の有無
- D. 体質の強弱
- E. 脈の有力無力

3 1 . 紫舌の主な病証は？

- A. 気滞
- B. 瘀血
- C. 痰凝
- D. 津液の虚損
- E. 陰虛

3 2 . 面色の艶無し・倦怠無力・食欲不振・食後の膨満感・月経が早くて多い・経血の色が淡い・舌質が淡くて舌苔が薄くて白い・脈が細弱の証候は？

- A. 脾気虚証
- B. 脾陰虚証
- C. 脾氣下陷証
- D. 脾不統血証
- E. 以上のいずれも違う

3 3 . 自汗の病機は？

- A. 陽気の暴脱
- B. 気虚の衛陽不固

- C. 陰虛で内熱が津液を外へ迫る
- D. 湿熱壅盛で津液を外へ迫る
- E. 邪氣と正氣の争い

3 4. 以下の項目では何を除いて淡白舌が主な病証か？

- A. 気血両虛
- B. 血虛
- C. 陽虛
- D. 陰虛
- E. 虚寒

3 5. 表証の最も主要な症状は？

- A. 悪寒發熱
- B. 咽喉痛
- C. 頭・体の疼痛
- D. 数脈
- E. 苔薄黄

3 6. 以下の項目では何を除いて失血による病証か？

- A. 亡陰
- B. 亡陽
- C. 瘀血
- D. 肝風内動
- E. 真陰不足

3 7. 「生風動血」を引き起こしやすい邪氣は？

- A. 燥邪
- B. 寒邪
- C. 暑邪
- D. 湿邪
- E. 火邪

3 8. 「有根」脈の脈象の特徴は？

- A. 不浮不沈
- B. 規律不定
- C. 不快不慢
- D. 緩和有力
- E. 尺脈の沈とは、有力のことを指す

3 9. 三焦弁証の中焦病証が何經の病変を含むか？

- A. 足陽明胃經と足太陰脾經
- B. 手陽明大腸經と足陽明胃經
- C. 手陽明大腸經と足太陰脾經
- D. 足少陽胆經と足陽明胃經
- E. 足陽明胃經と足厥陰肝經

4 0. 悪寒発熱・頭痛・身体痛・関節痛を最も重く引き起こす邪氣は？

- A. 風邪
- B. 寒邪
- C. 暑邪
- D. 湿邪
- E. 燥邪

二. B型問題

選択肢から問題の答えを選択しなさい。選択肢は使用しなくても、複数回使用してもよい。

- A. 開泄
- B. 吸收
- C. 上炎
- D. 粘滯
- E. 乾渢

4 1. 寒邪の特徴は？

4 2. 湿邪の特徴は？

- A. 風邪
- B. 寒邪
- C. 湿邪
- D. 燥邪
- E. 痰血

4 3. 四肢を重くさせる病因は？

4 4. 胸悶・膩苔の病因は？

- A. 気の根
- B. 気の枢
- C. 太倉
- D. 霧の如く
- E. 気化の場所

4 5. 胃は？

4 6. 三焦は？

- A. 推動作用
- B. 温煦作用
- C. 防御作用
- D. 固摄作用
- E. 気化作用

4 7. 人体の成長発育に依頼する気は？

4 8. 肌表を緻密にさせ、抵抗力を強くする気は？

- A. 心
- B. 肺
- C. 脾
- D. 肝
- E. 腎

4 9. 「痰の源」と称される臓は？

5 0. 陰でありながら陽を現す臓は？

- A. 赤く腫れて熱い、根元が堅く締まる
- B. 触ったら動かず堅いが熱くない
- C. 触ったら腫れて硬いが熱くない、根元が平らで浮腫がある
- D. 押さえたら凹む、手が離れても元に戻らない
- E. 触ったら周りが堅い、中心部が柔らかい、流動感がある

5 1. 瘡瘍陽証の症状は？

5 2. 瘡瘍が化膿した場合の症状は？

- A. 口味が淡くて味が無い
- B. 口味が甘い、あるいは口内が粘る
- C. 口味が酸っぱい
- D. 口に酸っぱい水が出る
- E. 口が苦い

5 3. 脾胃氣虚に見られる症状は？

5 4. 脾胃蘊熱に見られる症状は？

- A. 口が非常に渴き、冷たいものを好む
- B. 口渴でよく飲む、小便が多い
- C. 口渴するが、あまり飲まない、腕悶、膩苔
- D. 口が乾くが水を飲みたがらない

E. 口渴で少量の熱いものを飲むが、すぐ吐く

5 5. 実熱証の臨床症状は？

5 6. 陰虚証の臨床症状は？

A. 面色淡白、動悸不眠、精神不振、懶言、無力、自汗、舌淡嫩、脈細弱

B. 面色淡白無艶、気短無力、月経がだらだら終わらない、舌淡、脈細弱

C. 面色蒼白、大量出血、四肢厥冷、大汗、脈微細で無くなりそうになる

D. 面色光白、動悸気短、動作加重、脈細弱あるいは結代

E. 口唇青紫、呼吸が僅か、胸悶、大汗、四肢厥冷、脉微で無くなりそう

5 7. 気が血と共に無くなったときに見られる症状は？

5 8. 気が血を固摶できずに見られる症状は？

A. 裏実証

B. 実寒証

C. 虚寒証

D. 表実証

E. 以上のいずれも違う

5 9. 発熱、悪寒、頭痛、首が強直、脈が浮緩の証候は？

6 0. 畏寒、四肢の冷え、腹痛で暖かさを好む、舌が淡嫩の証候は？

三. C型問題

選択肢から二つの設問共に該当するものを選べ。

A. 肺氣宣發

B. 肺氣肅降

C. 両者ともに該当する

D. 両者ともに該当せず

6 1. 水道通調に依頼する臟腑機能は？

6 2. 大腸伝導に依頼する臟腑機能は？

A. 悪心嘔吐

B. 腹脹便溏

C. 両者ともに該当する

D. 両者ともに該当せず

6 3. 胃の和降の失調に見られる症状は？

6 4. 脾胃昇降の乱れに見られる症状は？

A. 水穀の精氣

B. 自然界の清氣

C. 両者ともに該当する

D. 両者ともに該当せず

6 5. 営気の生成の源は？

6 6. 宗氣の生成の源は？

A. 病理的産物

B. 致病因子

C. 両者ともに該当する

D. 両者ともに該当せず

6 7. 癜氣は？

6 8. 痰飲は？

A. 動悸怔忡、不眠、よく夢を見る

B. 心胸煩熱、不眠、口・舌に潰瘍、尿が黄色い、便が乾燥する

C. 両者ともに該当する

D. 両者ともに該当せず

6 9. 心火上炎証に見られる症状は？

7 0. 小腸実熱証に見られる症状は？

A. 両顎潮紅

B. 下痢清穀

C. 両者ともに該当する

D. 両者ともに該当せず

7 1. 戴陽証の症状は？

7 2. 虚熱証の症状は？

A. 飲食不潔

B. 飢えたり飽きたり

C. 両者ともに該当する

D. 両者ともに該当せず

7 3. 脾腹脹痛、噯腐吞酸の病因は？

7 4. 裏急後重、赤白痢の病因は？

A. 暑邪

B. 火邪

C. 両者ともに該当する

D. 両者ともに該当せず

7 5. よく気・津液を損傷する邪氣は？

7 6. よく生風動血の邪氣は？

- A. 便血が鮮やかな赤色
- B. 先に血、後に便
- C. 両者ともに該当する
- D. 両者ともに該当せず

7 7. 「遠血」に属する便血の症状は？

7 8. 「近血」に属する便血の症状は？

- A. 舌質
- B. 舌苔
- C. 両者ともに該当する
- D. 両者ともに該当せず

7 9. 正気の虚実を弁証する時に重点的に観察するべき舌象は？

8 0. 邪気の深さと性質を弁証する時に重点的に観察するべき舌象は？

四. D型問題

以下に示す回答の組み合わせにしたがって、A～E を選べ。

①+②+③が正しい=A

①+③が正しい=B

②+④が正しい=C

④が正しい=D

①+②+③+④が正しい=E

8 1. 以下の各項目で「陰陽互根」で解釈できるものは？

- ① 寒極生熱、熱極生寒
- ② 孤陰不生、独陽不長
- ③ 重陰必陽、重陽必陰
- ④ 陰が内にあり陽が守り、陽が外にあり陰に使われる

8 2. 中焦の生理機能は？

- ① 気血生化の源
- ② 津液を蒸発する
- ③ 糞粕を排泄する
- ④ 昇降の枢

8 3. 以下の各項目で気の上逆が起こりやすい臓は？

- ① 胃

- ② 肝
- ③ 肺
- ④ 腎

8 4. 以下の各項目で肝の蔵血機能を示すものは？

- ① 血液の貯蔵
- ② 血行の推動
- ③ 血量の調節
- ④ 肝は血の海

8 5. 以下の各項目で肺の宣発作用に属さないものは？

- ① 体内的濁気を排出する
- ② 津液と水穀の精微を配布する
- ③ 衛氣を宣発し、腠理の会合を調節する
- ④ 呼吸道を通暢を保持する

8 6. 湿邪がよく引き起こす病証の症状は？

- ① 小便の濁り
- ② 腹瀉が絶えない
- ③ 舌苔が厚膩
- ④ 全身が重い

8 7. 陰陽盛衰の表現は？

- ① 陽盛則熱
- ② 陰盛則寒
- ③ 陰虛則熱
- ④ 陽虛則寒

8 8. 肝の疏泄を主る表現は？

- ① 脾胃消化の促進
- ② 情志の通暢
- ③ 気血運行の促進
- ④ 气機の通暢

8 9. 血液の正常運行に関連する因子は？

- ① 心気の充実
- ② 血液の充実
- ③ 脈の通利
- ④ 气機の通暢

9 0. 腎気不固の臨床表現は？

- ① 小便の余瀝
- ② 男子の遺精
- ③ 大便の滑瀉失禁
- ④ 女子の小産

9 1. 少陽病証の臨床表現は？

- ① 口苦、咽喉干燥
- ② 寒熱往来
- ③ 食欲不振
- ④ 弦脈

9 2. 陽斑逆証の表現は？

- ① 斑点が疎ら（まばら）
- ② 斑点が緻密
- ③ 赤くて潤っている
- ④ 紫赤で暗い

9 3. 営分証の病変特徴は？

- ① 耗血動血
- ② 営陰が消耗
- ③ 傷陰動血
- ④ 心神不安

9 4. 心火亢盛証の症状は？

- ① 動悸怔忡
- ② 狂躁不眠
- ③ 潮熱盜汗
- ④ 諺言、吐血、皮下出血

9 5. 脾胃虚損による月経不調の症状は？

- ① 月経が前後不定期
- ② 月経が遅くなる
- ③ 色が暗くて瘀血の塊があり、量が少ない
- ④ 色が淡くて薄い、量が不定

9 6. 寒証の主な特徴は？

- ① 畏寒、四肢の冷え

- ② 嘔吐、腹脹
- ③ 苔が白くて潤っている
- ④ 無力短気

97. 腹痛虚実を弁証する要點は？

- ① 発病の緩急
- ② 喜按あるいは拒按
- ③ 食後に痛みが緩解されるか否か
- ④ 痛みの部位

98. 裏証の原因は？

- ① 表邪が裏に入る
- ② 外邪が直接臓腑に中る
- ③ 七情内傷
- ④ 飲食、過労

99. 実証を引き起こす病因病機は？

- ① 外邪が人体に侵入する
- ② 痰飲内停
- ③ 瘀血凝聚
- ④ 気滞鬱結

100. 痰飲証に見られる脈象は？

- ① 弦脈
- ② 濡脈
- ③ 滑脈
- ④ 沈脈

五. 回答と解説

1. 模範解答

1 : C	2 : C	3 : A	4 : E	5 : B	6 : A	7 : D	8 : C	9 : E	10 : A
11 : C	12 : C	13 : D	14 : B	15 : D	16 : D	17 : B	18 : E	19 : D	20 : B
21 : A	22 : B	23 : B	24 : D	25 : E	26 : B	27 : D	28 : D	29 : B	30 : C
31 : B	32 : D	33 : B	34 : D	35 : A	36 : E	37 : E	38 : E	39 : A	40 : B
41 : B	42 : D	43 : A	44 : A	45 : C	46 : E	47 : A	48 : C	49 : C	50 : D
51 : A	52 : E	53 : A	54 : D	55 : A	56 : D	57 : C	58 : B	59 : E	60 : C
61 : C	62 : B	63 : A	64 : C	65 : A	66 : C	67 : B	68 : C	69 : B	70 : D
71 : C	72 : A	73 : B	74 : A	75 : C	76 : B	77 : D	78 : C	79 : A	80 : B
81 : C	82 : E	83 : A	84 : B	85 : D	86 : E	87 : E	88 : E	89 : E	90 : E
91 : E	92 : C	93 : C	94 : C	95 : C	96 : B	97 : A	98 : E	99 : E	100 : B

2. 解答解説

1. 肺が「嬌臟（きょうぞう）」と呼ばれる根拠は？

回答：C. 肺が寒さ・暑さに耐えられず、邪気に侵されやすい

- A. 肺が五臓の最高位にある
- B. 肺が皮毛を主る
- C. 肺が寒さ・暑さに耐えられず、邪気に侵されやすい
- D. 肺が水の上源
- E. 肺が清気を取り入れ、濁気を吐き出す

2. 脳の生理機能に最も密接に関連する臓腑は？

- A. 心肺肝
- B. 心肝脾
- C. 肺脾腎
- D. 心脾腎
- E. 心肝腎

3. 以下の各項目は、どれの陽虚証が最も重いか？

- A. 腎陽虚
- B. 心陽虚
- C. 胃陽虚

- D. 脾陽虛
- E. 以上のいずれも違う

- 4. 肝の生理特徴は？
 - A. 筋を主る
 - B. 動・昇を主る
 - C. その華は爪にある
 - D. 血を藏する
 - E. 女子は肝を先天とする

- 5. 「肺の戸」と言われるものは？
 - A. 鼻
 - B. 喉
 - C. 咽喉
 - D. 鼻と喉
 - E. 皮毛

- 6. 虚証を治療する時、よく補血薬に補氣薬を配合するが、その理論根拠は？
 - A. 気が血を生じる
 - B. 気が血を制御する
 - C. 気が血を運行する
 - D. 血が気の母
 - E. 以上のいずれも違う

- 7. 元気の運行通路は？
 - A. 経脈
 - B. 臓腑
 - C. 膜理
 - D. 三焦
 - E. 以上いずれも違う

- 8. 五臓共通の生理特徴は？
 - A. 精気の化生
 - B. 精気の貯蔵
 - C. 精気の化生と貯蔵
 - D. 気血の化生
 - E. 津液の貯蔵

- 9. 中医学における整体観の概念は？

- A. 人体は一つの有機整体
- B. 自然界は一つの有機整体
- C. 形と精神の統一観
- D. 五臓と六腑は一つの統一的整体
- E. 人体は一つの統一的整体

1 0 . 心腎不交の治療によく使われる方法は？

- A. 濡南補北法
- B. 抑木扶土法
- C. 滋水涵木法
- D. 培土制水法
- E. 佐金平木法

1 1 . 会厭（ええん）の他の呼び方は？

- A. 飛門
- B. 戸門
- C. 吸門
- D. 気門
- E. 魄門

1 2 . 寒邪の性質と致病の特徴は？

- A. 開泄
- B. 重濁
- C. 凝滯
- D. 粘滯
- E. 乾渙

1 3 . 血液運行に最も密接に関連するのは？

- A. 肺が百脈を朝する
- B. 脾が統血を主る
- C. 肝が藏血を主る
- D. 心が百脈を主る
- E. 以上のいずれも違う

1 4 . 補陰薬を主薬として、それに適宜に補陽薬を配合する治療法とは？

- A. 陰の中に陽を求める
- B. 陽の中に陰を求める
- C. 陰病を陽で治す
- D. 陽病を陰で治す

E. 平補陰陽

1 5 . 五行学説で五臓病変の相互影響を説明するとき、肝火犯胃証はどれか？

- A. 子の病が母を犯す
- B. 相克
- C. 相乘
- D. 相侮
- E. 母の病が子に及ぶ

1 6 . 陽病で陰を治療する病理的基礎理論は？

- A. 陰盛
- B. 陽盛
- C. 陽虚
- D. 陰虚
- E. 陰陽両虚

1 7 . 気滞証の症状は？

- A. 眩暈
- B. 脹痛
- C. 嘘気恶心
- D. 腹部脹痛
- E. 手足麻木

1 8 . 虚証でないものはどれか？

- A. 浮脈
- B. 結脈
- C. 濡脈
- D. 細脈
- E. 弱脈

1 9 . 体内の物質転化とエネルギー転化は気のどの作用に依るか？

- A. 推動作用
- B. 温煦作用
- C. 防御作用
- D. 氣化作用
- E. 以上のいずれも違う

2 0 . 心が血脉を主るとは、主に心臓のどの機能を指すか？

- A. 血液の化生

- B. 血液の運行
- C. 血液の固摶
- D. 血液の栄養
- E. 以上のいずれも違う

2 1 . 脾気虚・脾陽虚・脾氣下陷の共通症状は？

- A. 便溏・四肢無力
- B. 四肢無力・身重
- C. 腹脇墜脹
- D. 肢体浮腫
- E. 舌が淡白胖大

2 2 . 胃陰虚の臨床特徴は？

- A. 嘘気呑酸
- B. 食欲無し
- C. 食べたら吐く
- D. 放屁・便溏
- E. 脈が滑数

2 3 . 胃脘隱痛で温かさ・押されることを好み、清水を嘔吐し、大便便溏の症候は？

- A. 寒邪犯胃証
- B. 脾胃虛寒証
- C. 肝胃不和証
- D. 食滯胃脘証
- E. 脾陽不足証

2 4 . 眩暈不眠・咽喉干燥・五心煩熱・潮熱盜汗・舌赤・脈細數の症候は？

- A. 單血虧損証
- B. 津液不足証
- C. 燥邪犯肺証
- D. 陰虛火旺証
- E. 血虛証

2 5 . 以下の症状によく見かける肝病に属しないものは？

- A. 胸脇・少腹の脹痛
- B. 煩躁・易怒
- C. 眩暈
- D. 体が震える・痙攣
- E. 寒さに弱く四肢が冷える

2 6 . 体は太るが食欲不振・無力・精神不振の者の形気盛衰の状態は？

- A. 形気が余る
- B. 形盛気虚
- C. 形瘦陰虚
- D. 形気ともに虚
- E. 精氣衰弱

2 7 . 風邪が人を犯しているが、その病位が不定な原因は？

- A. 風が肝と相応するので、肝病がよく動く
- B. 風は百病の長
- C. 風の性質はよく動き、揺れる
- D. 風の性質はよく動く
- E. 風の性質はよく変化する

2 8 . 表虚証を弁証する主な根拠は？

- A. 悪寒
- B. 発熱
- C. 悪風
- D. 発汗
- E. 浮脈

2 9 . 黄苔の主な病証は？

- A. 寒証
- B. 熱証
- C. 痰飲
- D. 湿証
- E. 以上のいずれも違う

3 0 . 以下の項目で虚実・真偽に無関係のものは？

- A. 声の高低
- B. 舌の老嫩
- C. 発熱の有無
- D. 体質の強弱
- E. 脈の有力無力

3 1 . 柴舌の主な病証は？

- A. 気滞
- B. 瘀血

- C. 痰凝
- D. 津液の虚損
- E. 陰虛

3 2 . 面色の艶無し・倦怠無力・食欲不振・食後の膨満感・月経が早くて多い・経血の色が淡い・舌質が淡くて舌苔かの証候は?

- A. 脾気虚証
- B. 脾陰虚証
- C. 脾氣下陷証
- D. 脾不統血証
- E. 以上のいずれも違う

3 3 . 自汗の病機は?

- A. 陽気の暴脱
- B. 気虚の衛陽不固
- C. 陰虚で内熱が津液を外へ迫る
- D. 湿熱壅盛で津液を外へ迫る
- E. 邪氣と正氣の争い

3 4 . 以下の項目では何を除いて淡白舌が主な病証か?

- A. 気血両虚
- B. 血虚
- C. 陽虚
- D. 陰虚
- E. 虚寒

3 5 . 表証の最も主要な症状は?

- A. 悪寒発熱
- B. 咽喉痛
- C. 頭・体の疼痛
- D. 数脈
- E. 苔薄黄

3 6 . 以下の項目では何を除いて失血による病証か?

- A. 亡陰
- B. 亡陽
- C. 瘀血
- D. 肝風内動
- E. 真陰不足

3 7. 「生風動血」を引き起こしやすい邪気は？

- A. 燥邪
- B. 寒邪
- C. 暑邪
- D. 湿邪
- E. 火邪

3 8. 「有根」脈の脈象の特徴は？

- A. 不浮不沈
- B. 規律不定
- C. 不快不慢
- D. 緩和有力
- E. 尺脈の沈とは、有力のことを指す

3 9. 三焦弁証の中焦病証が何經の病変を含むか？

- A. 足陽明胃經と足太陰脾經
- B. 手陽明大腸經と足陽明胃經
- C. 手陽明大腸經と足太陰脾經
- D. 足少陽胆經と足陽明胃經
- E. 足陽明胃經と足厥陰肝經

4 0. 惠寒発熱・頭痛・身体痛・関節痛を最も重く引き起こす邪気は？

- A. 風邪
- B. 寒邪
- C. 暑邪
- D. 湿邪
- E. 燥邪

二. B型問題

選択肢から問題の答えを選択しなさい。選択肢は使用しなくても、複数回使用してもよい。

- A. 開泄
- B. 吸收
- C. 上炎
- D. 粘滯
- E. 乾渢

4 1. 寒邪の特徴は？

4 2. 湿邪の特徴は？

- A. 風邪
- B. 寒邪
- C. 湿邪
- D. 燥邪
- E. 痰血

4 3 . 四肢を重くさせる病因は？

4 4 . 胸悶・膩苔の病因は？

- A. 気の根
- B. 気の枢
- C. 太倉
- D. 霧の如く
- E. 気化の場所

4 5 . 胃は？

4 6 . 三焦は？

- A. 推動作用
- B. 温煦作用
- C. 防御作用
- D. 固摄作用
- E. 気化作用

4 7 . 人体の成長発育に依頼する気は？

4 8 . 肌表を緻密にさせ、抵抗力を強くする気は？

- A. 心
- B. 肺
- C. 脾
- D. 肝
- E. 腎

4 9 . 「痰の源」と称される臓は？

5 0 . 陰でありながら陽を現す臓は？

- A. 赤く腫れて熱い、根元が堅く締まる
- B. 触ったら動かず堅いが熱くない
- C. 触ったら腫れて硬いが熱くない、根元が平らで浮腫がある
- D. 押さえたら凹む、手が離れても元に戻らない
- E. 触ったら周りが堅い、中心部が柔らかい、流動感がある

5 1 . 瘡瘍陽証の症状は？

5 2. 滯瘍が化膿した場合の症状は？

- A. 口味が淡くて味が無い
- B. 口味が甘い、あるいは口内が粘る
- C. 口味が酸っぱい
- D. 口に酸っぱい水が出る
- E. 口が苦い

5 3. 脾胃気虚に見られる症状は？

5 4. 脾胃蘊熱に見られる症状は？

- A. 口が非常に渴き、冷たいものを好む
- B. 口渴でよく飲む、小便が多い
- C. 口渴するが、あまり飲まない、脘悶、膩苔
- D. 口が乾くが水を飲みたがらない
- E. 口渴で少量の熱いものを飲むが、すぐ吐く

5 5. 実熱証の臨床症状は？

5 6. 陰虚証の臨床症状は？

- A. 面色淡白、動悸不眠、精神不振、懶言、無力、自汗、舌淡嫩、脈細弱
 - B. 面色淡白無艶、氣短無力、月経がだらだら終わらない、舌淡、脈細弱
 - C. 面色蒼白、大量出血、四肢厥冷、大汗、脈微細で無くなりそうになる
 - D. 面色光白、動悸氣短、動作加重、脈細弱あるいは結代
 - E. 口唇青紫、呼吸が僅か、胸悶、大汗、四肢厥冷、脉微で無くなりそう
- 5 7. 気が血と共に無くなつたときに見られる症状は？
- 5 8. 気が血を固摶できずに見られる症状は？

- A. 裏実証
- B. 實寒証
- C. 虚寒証
- D. 表実証
- E. 以上のいずれも違う

5 9. 発熱、悪寒、頭痛、首が強直、脈が浮緩の証候は？

6 0. 畏寒、四肢の冷え、腹痛で暖かさを好む、舌が淡嫩の証候は？

三. C型問題

選択肢から二つの設問共に該当するものを選べ。

- A. 肺氣宣發
- B. 肺氣肅降

- C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 6 1. 水道通調に依頼する臓腑機能は？
- 6 2. 大腸伝導に依頼する臓腑機能は？

- A. 悪心嘔吐
 - B. 腹脹便溏
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 6 3. 胃の和降の失調に見られる症状は？
- 6 4. 脾胃昇降の乱れに見られる症状は？

- A. 水穀の精氣
 - B. 自然界の清氣
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 6 5. 営氣の生成の源は？
- 6 6. 宗氣の生成の源は？

- A. 病理的産物
 - B. 致病因子
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 6 7. 癜氣は？
- 6 8. 痰飲は？

- A. 動悸怔忡、不眠、よく夢を見る
 - B. 心胸煩熱、不眠、口・舌に潰瘍、尿が黄色い、便が乾燥する
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 6 9. 心火上炎証に見られる症状は？
- 7 0. 小腸実熱証に見られる症状は？

- A. 両顎潮紅
 - B. 下痢清穀
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 7 1. 戴陽証の症状は？
- 7 2. 虚熱証の症状は？

- A. 飲食不潔
 - B. 飢えたり飽きたり
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 7 3. 腹脇脹痛、嘔腐呑酸の病因は？
- 7 4. 裏急後重、赤白痢の病因は？

- A. 暑邪
 - B. 火邪
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 7 5. よく気・津液を損傷する邪氣は？
- 7 6. よく生風動血の邪氣は？

- A. 便血が鮮やかな赤色
 - B. 先に血、後に便
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 7 7. 「遠血」に属する便血の症状は？
- 7 8. 「近血」に属する便血の症状は？

- A. 舌質
 - B. 舌苔
 - C. 両者ともに該当する
 - D. 両者ともに該当せず
- 7 9. 正気の虚実を弁証する時に重点的に観察すべき舌象は？
- 8 0. 邪氣の深さと性質を弁証する時に重点的に観察すべき舌象は？

四. D型問題

以下に示す回答の組み合わせにしたがって、A～Eを選べ。

①+②+③が正しい=A

①+③が正しい=B

②+④が正しい=C

④が正しい=D

①+②+③+④が正しい=E

- 8 1. 以下の各項目で「陰陽互根」で解釈できるものは？

- ① 寒極生熱、熱極生寒

- ② 孤陰不生、独陽不長
- ③ 重陰必陽、重陽必陰
- ④ 陰が内にあり陽が守り、陽が外にあり陰に使われる

8 2. 中焦の生理機能は？

- ① 気血生化の源
- ② 津液を蒸発する
- ③ 糞粕を排泄する
- ④ 昇降の枢

8 3. 以下の各項目で気の上逆が起こりやすい臓は？

- ① 胃
- ② 肝
- ③ 肺
- ④ 腎

8 4. 以下の各項目で肝の蔵血機能を示すものは？

- ① 血液の貯蔵
- ② 血行の推動
- ③ 血量の調節
- ④ 肝は血の海

8 5. 以下の各項目で肺の宣發作用に属さないものは？

- ① 体内の濁氣を排出する
- ② 津液と水穀の精微を配布する
- ③ 衛氣を宣發し、腠理の会合を調節する
- ④ 呼吸道を通暢を保持する

8 6. 湿邪がよく引き起こす病証の症状は？

- ① 小便の濁り
- ② 腹瀉が絶えない
- ③ 舌苔が厚膩
- ④ 全身が重い

8 7. 陰陽盛衰の表現は？

- ① 陽盛則熱
- ② 陰盛則寒
- ③ 陰虛則熱
- ④ 陽虛則寒

8 8 . 肝の疏泄を主る表現は？

- ① 脾胃消化の促進
- ② 情志の通暢
- ③ 気血運行の促進
- ④ 気機の通暢

8 9 . 血液の正常運行に関連する因子は？

- ① 心気の充実
- ② 血液の充実
- ③ 脈の通利
- ④ 気機の通暢

9 0 . 腎氣不固の臨床表現は？

- ① 小便の余瀝
- ② 男子の遺精
- ③ 大便の滑瀉失禁
- ④ 女子の小産

9 1 . 少陽病証の臨床表現は？

- ① 口苦、咽喉干燥
- ② 寒熱往来
- ③ 食欲不振
- ④ 弦脈

9 2 . 陽斑逆証の表現は？

- ① 斑点が疎ら（まばら）
- ② 斑点が緻密
- ③ 赤くて潤っている
- ④ 紫赤で暗い

9 3 . 嘗分証の病変特徴は？

- ① 耗血動血
- ② 嘗陰が消耗
- ③ 傷陰動血
- ④ 心神不安

9 4 . 心火亢盛証の症状は？

- ① 動悸怔忡

- ② 狂躁不眠
- ③ 潮熱盜汗
- ④ 諺言、吐血、皮下出血

9 5 . 脾胃虚損による月経不調の症状は？

- ① 月経が前後不定期
- ② 月経が遅くなる
- ③ 色が暗くて瘀血の塊があり、量が少ない
- ④ 色が淡くて薄い、量が不定

9 6 . 寒証の主な特徴は？

- ① 畏寒、四肢の冷え
- ② 嘔吐、腹脹
- ③ 苔が白くて潤っている
- ④ 無力短気

9 7 . 腹痛虚実を弁証する要点は？

- ① 発病の緩急
- ② 喜按あるいは拒按
- ③ 食後に痛みが緩解されるか否か
- ④ 疼痛の部位

9 8 . 裏証の原因是？

- ① 表邪が裏に入る
- ② 外邪が直接臓腑に中る
- ③ 七情内傷
- ④ 飲食、過労

9 9 . 実証を引き起こす病因病機は？

- ① 外邪が人体に侵入する
- ② 痰飲内停
- ③ 瘀血凝聚
- ④ 気滞鬱結

1 0 0 . 痰飲証に見られる脈象は？

- ① 弦脈
- ② 濡脈
- ③ 滑脈
- ④ 沈脈

